

「ここアモイから私の留学生生活、最後のレポートを書かせて頂きます。昨年の8月末にアモイを訪れ、前任の仲松愛華さんが「この1年本当にあったという間だよ!」と話していたのを昨日の事のように思い出します。毎日が新しい出会いと発見のある日々で、非常に充実しています。留学を開始したばかりの頃は、全く中国語が話せず、学生、先生たちと英語で交流し、日本語の堪能な学生たちに助けられ、なんとかやっていましたが、今では中国語で会話を楽しめるようになったことを本当に嬉しく思います。またこの留学生活の中で、私に沢山の刺激とやる気と変化をくれた中国の大学生のお話をしたいと思います。中国の大学生は日本の大学生に比べても努力家で、勤勉で、常に自分を高めようという意識の高い学生がとても多いです。授業の終わった後の図書館はいつも学生たちで溢れ、テスト期間中は席が無くなるため、朝早く開館時間前から多くの学生が列をつくり、皆すくすくやる気に満ちています。アモイ理工学院には日本語学科があり、学生達のほとんどは留学経験がないにも関わらず、驚くほど流暢に日本語を話すので本当に驚きました。私が日本から来た留学生だと知ると、すぐに私のそばに来て日本語で話しかけてきます。語学を学ぶ上では交流が重要だと、皆話します。ちょっとした時間でも、すくすく駆け寄ってきて質問をしたり、会話をしたりと本当に積極的です。また、やはり日本に対する知識

も深く、私の知らない作家の話など、逆に勉強になったこともありました。彼らの学ぶことに対する意欲的な姿勢は、私に大きな変化を与えてくれました。同じ語学を学ぶ者として、私も恐れずどんどん積極的に行くぞーと始めの頃に決意できたのも彼らのおかげです。これからもずっと付き合っていきたいと思える親友もできました。お互いの夢を話し、高め合える素敵な仲間です。初めて長い期間、親元と沖縄を離れたため、ホームシックになるだろうと思っていました。なつたのも1年の内3日ほどで、常に自分らしく楽しめました。私の周りでサポートしてくれた先生方、励ましてくれて一緒に沢山の思い出を作った友達、沖縄から応援してくれた家族や友達、宜野湾市の皆さんのおかげです。今回この留学を経験できたこと、充実した素晴らしい時間を過ごせたことを心から感謝しています。私自身、中国へ来る前は少々不安がありました。今はこの中国留学に挑戦して良かったと本当に思います。これからこの留学派遣制度で多くの方々が素晴らしい経験ができることを願っています。宜野湾市とアモイ市の更なる友好発展を願い終わりにします。谢谢大家!



▶今年卒業の学生さんと

▶友達と沢山の思い出を作りました。

## ユンタクセンター 自治会めぐり 16

嘉数区自治会 ☎897-7561

自治会長の伊波健と書記の與那覇みちよです。嘉数区自治会では、子どもから高齢者までの皆さんが「ちよと一休み」と気軽に立ち寄り、交流できるムラヤー(村屋II公民館)作りに努めています。老人クラブをはじめ、子ども会・育成会・青年会等各団体も活発に活動しています。皆さんもぜひ一度立ち寄ってみてください。

公民館サークル・その他の活動

- ☆ミニデイサービス(毎週火曜日)
- ☆老人クラブランドゴルフ愛好会(毎週木曜日)
- ☆老人クラブレク愛好会民踊(毎週金曜日)
- ☆子ども会(毎週水曜日・エイサー他)
- ☆ミニボラ(ミニデイボランティア)健康サークル(毎週水曜日)



主な行事

2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	6月	4月
班長慰労会	新春の集い	文化祭(小地域ふれあい事業)	スポーツ大会	秋の区内清掃	福祉振興基金助成事業	敬老会	納涼夏祭り	慰霊祭
								定期総会
								春の区内清掃

新1年生を迎える会



慰霊祭

